

早朝にはまとまった雨が降る一日の始まりでしたが、集合時間の頃には小降りになり、田植えのときには時折陽が差し込むこともある絶好の田植え日和でした。  
大勢の方にお手伝いいただき、今年も無事に田植えを行なうことが出来ました。

子供たちも大勢参加してくれて、途中からはザリガニ取りで大騒ぎでした。  
何処か懐かしい田園風景、昔は畦で休憩を取る風景もよく見られた日本の風景です。



目安のひもに沿って苗を植えていきます。

今は機械植えが主流でしょうが、昔は手植えがほとんどだったのでしょうか、昔の人たちが強靱な精神と肉体を持っていたのは、こういう生活のゆえだったのでしょうか？

お米作りの方々に感謝！



手前から奥に見える五面が本部管理の田圃です。今回もかわいい来客がありました。昨年の鴨に加えてトンボも！

今夏はまさしく西高東低！本来この言葉は気圧を指して使いますが、加えて気温が更に大変なことに。各地、これまでの気象状況と異なった現象が多くみられるのではないのでしょうか？

そんな中、本部のお米は例年以上に順調なようです！

来られる方は是非とも秋の収穫に来てください！！

「撮影日：8月4日」



「近くの水田に白サギが沢山いました。」



「今年はいまのところ、日照不足の心配もなく順調に生育しています。」



「もうすぐ穂が出始める頃です。」

「撮影日：8月18日 午前9時～10時」



「初めて稲の花をじっくりと見ました。」  
何度か足を運び、苦労して画を収めることが出来ました。



「こんな小さな花にも虫が飛んできていました。」



今年も豊作！？いい感じに実がつかしました。  
年々田圃の状態も良くなっており、試行錯誤繰り返しやってきた甲斐がありました。

「撮影日：10月8日」



例年と同じくらい収穫できました。  
稲刈り当日優れないお天気でしたが、近隣の方にお集りいただき収穫出来ました。  
たいへんありがとうございました。



今更ですが、本部では「イセヒカリ」という銘柄のお米を育てています。もちろん、本部で皆さんにお出ししているご飯です。  
この「イセヒカリ」名前を聞いてピンと来られた方もおられると思いますが、伊勢地方で良く穫られている銘柄で、伊勢神宮でも神様に献饌されている銘柄のお米です。本部にお越しの際は是非お召し上がりください。

収穫を終えました。

今年の稲刈りは天候に恵まれませんでした、収穫量はまずまずでした。

「撮影日：10月12日」



例年と同じくらい収穫できました。  
稲刈り後、天日干しの準備光景

整然と干されている稲穂をみると心和む原風景を感じます。

